中国に対する省エネ支援事業として受入研修を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受け、中国の省エネ推進のために専門家派遣と受入による支援活動を実施しています。その一環として2017年11月7-10日に、受入研修を下記のテーマによって実施しました。

- (1)ビル・建築分野と鉄鋼分野の省エネ技術と管理
- (2)省エネ政策や省エネ法改正に関する有用な情報の共有と討議中国からの参加者は8名で、内訳は中国国家節能中心5名、地方政府3名となっています。

参加者の写真



省エネビル見学とビルの省エネ説明



講義と質疑の様子





「省エネ政策と省エネ法に関する情報の共有」については、日本からは省エネ法に基づく 事業者の評価、建築物省エネ法、中国からはオンラインモニタリングのモデル試行などにつ いて情報交換と討議を行いました。また、日本から省エネ診断、プラットフォームなどによ る中小企業への省エネの普及策について講演を行いました。

ビル・建築分野に関しては、省エネ基準、ベンチマーク基準、公共施設における省エネ技術などについて講演・討議を実施しました。また鉄鋼分野に関しては、日本の鉄鋼業界における近年の省エネ活動状況、日本の鉄鋼分野の省エネ技術の動向などについて講演・討議を実施しました。

また、2つの企業を訪問し、エネルギー管理と省エネチューニング、プラスティックリサイクル手法の見学を実施し、エネルギー管理のレベル向上のための情報を提供しました。